



平成 22 年 11 月 17 日

各 位

株式会社 ウィザス
代表取締役社長 生駒 富男
(コード番号 9696)

[問合せ先]

常務取締役 井尻芳晃
T E L 06 (6264) 4200

株式会社レビックグローバル
代表取締役社長 川口 泰司

[問合せ先]

常務取締役 大西正史
T E L 03 (5960) 9901

株式会社レビックグローバルの子会社化および

業務資本提携に関するお知らせ

総合教育サービスの株式会社ウィザスは、法人向け WEB 教育研修ポータルサイトのサービス提供で強みをもつ株式会社レビックグローバル（本社：東京都、代表取締役社長：川口泰司）の株式を取得し、両社が展開する e ラーニング分野及び Web 教育分野等で業務提携を行うことについて、このほど合意しましたのでお知らせします。

記

1. 業務資本提携の概要

ウィザスはレビックグローバルの既存株式の譲渡を受けるとともに、レビックグローバルが、新規ソフト開発、海外市場への展開の資金獲得を目的として実施する第三者割当増資を引き受けることによる資本参加を行います。この結果、ウィザスの出資比率は 54% になり、2010 年 12 月にはレビックグローバルはウィザスの連結子会社となる予定です。

2. 両社の企業活動と業務資本提携の経緯

レビックグローバルは、30 有余年にわたり一貫して法人向けの人材育成や能力開発に向けた教材コンテンツ提供サービスを展開してきており、現在、国内においては主要銀行、主要保険会社、主要メーカーなど大手企業を中心に、学習ポータルシステム、教材コンテンツ、運営支援などを提供する教育プロデュース事業を主力としています。また、海外においては 2007 年に、中国で現地化推進・人材育成のための e ラーニング「日企快訓網」を開始、09 年には東南アジアおよび太平洋地域 10 カ国を対象とした法人向け e ラーニングサービス「SmartSkill.asia」をスタートさせるなど、日本国内だけでなく中国・アジア太平洋地域へのサービスを拡大しており、現地に進出している日系・欧米系企業からも大きな支持を獲得しています。

ウィザスは総合教育サービス企業として、幼児から高校生までを対象とした、教科学習指導・進学受験指導並びに能力開発指導を行う「学習塾事業」の運営、高校卒業を国

が認定する「高等学校卒業程度認定試験」の受験指導・進路指導の「予備校事業」、通信制高校に在籍する生徒の学習を支援するための「サポート校事業」の運営等を主たる事業として、“社会で活躍できる人づくり”を教育指針として、全国 176 拠点、約 3 万名の生徒を擁して教育事業を展開しております。

さらに 2008 年からは地域・時間に制約されることなく教育サービスが受けられるオンデマンド型のインターネット上の仮想学校街「スクールシティ」(<http://www.v-schoolcity.net/>) を運営し、現在、社会保険労務士など各種国家資格取得のプログラム、通信教育大手の Z 会の通信教育対応コース、インドネシア・フィリピンでの介護福祉士の資格取得のために日本での就業を支援する日本語教育コースなど、多岐に渡る約 30 にのぼるコースを、教育サービス企業との提携・参画により展開しています。

また本年 2 月からは毎日新聞社が運営する「毎日教育 e タウン」とも業務提携を結び、集客ルートの拡大、サービス内容の拡充に取り組んできております。今回のレビックグローバルとの資本業務提携の推進で、より一層の提供サービスの品質向上・システム機能の拡充に結びつけてまいります。

3. 資本・業務提携によるメリット

少子化により日本の教育市場が年々縮小する傾向の中で、ウィザスは事業ポートフォリオの最適化に向け事業領域の拡大や海外での教育事業の展開を模索してきております。特に、今後学校教育のデジタル化などが展望される中、到来するユビキタス社会における、新しい教育サービス創出等の対応が求められると認識しております。

今回の資本提携によって、ウィザスはレビックグローバルがもつ ICT や e ラーニングのノウハウを、今後拡大が期待される WEB 教育（スクールシティ事業）分野の展開に活用するとともに、既に中国などアジアで企業活動を行っているレビックグローバルの実績や経験を今後の海外展開に活用することを見込んでおります。

レビックグローバルは、ウィザスが持つ経営資源を活用して、国内の大手企業向けの顧客拡大を加速するとともに、これまで手がけてこなかった学校教育等での WEB 教育のサービスやコンテンツ開発を展開して新規分野での事業収益拡大をめざします。さらにウィザスが培った教育ノウハウを活用してレビックグローバルのこれまでの B to B の教育サービス提供から、大きな潜在ニーズが見込まれる中国での B to C の個人ユーザー対象の教育サービスの拡大により、新規の収益確保をはかることを計画しています。

□両社の e ラーニングプラットフォームである「スクールシティ（ウィザス）」および「スマートスキル（レビックグローバル）」におけるコンテンツ、ノウハウの共有

□両社の中国・アジアでの事業展開の加速と体制の強化

□急速に進展する学校教育のデジタル化への対応強化と新規デジタル教材ならびに学習システムの開発

4. 株式会社レビックグローバルの概要

(1)商号	株式会社レビックグローバル (英文名：REVIC Global Co., Ltd.)
(2)本店所在地	東京都豊島区東池袋四丁目 21 番 6 号
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役 川口 泰司
(4)設立年月	1977 年 2 月
(5)資本金の額	10 百万円
(6)事業年度の末日	9 月 30 日
(7)従業員数	45 名
(8)売上高	8 億 3 千 6 百万円 (2010 年 9 月期)
(9)事業所	東京、北京 (中国)

5. 日程

平成 22 年 11 月 10 日	株式会社レビックグローバル取締役会決議
平成 22 年 11 月 12 日	株式会社ウィザス取締役会決議
平成 22 年 11 月 12 日	資本業務提携契約締結

6. 今後の見通し

本提携により、今期および来期以降の連結業績に与える影響につきましては、軽微であります。なお今後、両社は、本業務資本提携の効果の早期実現を図るべく全力を尽くすべく、協議を重ね、業績への重要な影響が予想される場合は、確定した段階で適時お知らせいたします。

以 上